

創意工夫されて年長組の親子競技！心を一つにして「年中組の「バルーン」の演技！精一杯頑張りましたね！（NO. 4）



プログラム7番は年長組の「親子競技：ダンシング玉入れ」です。親子が手をつないで入場し、グラウンドに描かれた円に沿って並びます。「ジャンボリミッキー」の曲が流れると親子で楽しく踊ります。先生の笛の合図で音楽が止まり、「玉入れ」の始まりです。玉入れのカゴが高いので、お家の方が子どもを抱っこして玉を入れます。しばらくすると笛が鳴り、玉入れは一時中断し白線の所に戻ってジャンボリミッキーを踊ります。これを3回繰り返して「かごに入った玉」の数を数えます。「さくら組」「ゆり組」ともハラハラドキドキの瞬間です。ダンスを途中で止めて玉入れをするなどとても創意工夫された親子競技！大変な盛り上がりでした。



次は、年中組の演技は「バルーン」です。クラスごとに一列で入場し、バルーンを囲むように円を作りました。ポケモンの主題歌「ハロ」の曲に合わせて、すぐに演技が始まりました。体操教室を担当している「小林先生」の「バルーン用意」という号令で全員がバルーンを広げて「忍者座り」をします。次に「波」でバルーンを持って上下に手を動かします。広がったバルーンが上下に揺れます。すると突然「山」や「帽子」という先生の声が会場に響き渡りました。「風船」の演技では、子ども達は一斉に引っ張り合っていたバルーンを内側に持って行きます。バルーンの中央が膨らみ「風船」の完成です。次に、「HFO」「メリーゴーランド」の演技です。手を横に広げバルーンを引っ張りながら回転します。「おひるね」「お花畑」といった楽しい演技も続きます。最後は「おうち」です。膨らんだバルーンの周りに上手に座りポーズを決めます。先生の声が響くと、その声に合わせて心を一つにしての演技を披露しています。会場からも大きな拍手が沸き起こりました。頑張ったね、年中さん！

